平成２７年（２０１５年）　１月２３日（金曜日）　High school news AKUTAGAWA　©芥川高校　H26年度17号[№204]
発行　大阪府立芥川高等学校　〒569-1027　高槻市浦堂１丁目 12-1　TEL　072-689-0109　http//www.osaka-c.ed.jp/akutagawa　平成 17 年 10 月 20 日創刊

学校新聞 芥川

34期２年生　台湾修学旅行報告
第２学年

平成26年12月８日(月)～11日(木)の日程で、２年生が台湾に修学旅行に行ってきました。

眠い目をこすりながら朝８時30分に関西国際空港に集合し、約３時間のフライトを経て台湾・桃園国際空港に到着。あいにくの雨にもかかわらず、バスの窓から見える日本とは雰囲気の違う町並みを見て、生徒たちの気分は高揚していました。龍山寺や中正紀念堂といった観光名所を訪れてから、レストランで北京料理を堪能し、その後は２グループに分かれて台北101と士林夜市の観光を行いました。

２日目はこの修学旅行の最も大きな目的である国際交流活動に取り組みました。生徒たちは台北市立動物園で萬芳高級中学の学生さんたちと対面し、班に分かれて散策を行いました。英語に加え、事前学習で練習した中国語、さらには気合のボディーランゲージも駆使してコミュニケーションを図っていました。その後バスに乗って萬芳高級中学へと移動すると、多くの学生さんたちから熱烈な歓迎を受け、各教室で一緒に昼食をとり、授業に参加させてもらいました。言葉がわからず不安や戸惑いもあったかと思いますが、同年代の台湾の学生たちの中に飛び込んで学びの場を体感できたことは、大変貴重な財産になると思います。授業後はクラスごとに分かれて射撃やスポーツなど様々な体験活動を楽しみ、その後全体セレモニーに出席しました。萬芳の先生や学生さんから歓迎の言葉や贈答品を頂く一方、本校からも　さん(２―２)・　くん(２―４)が芥川高校の生徒代表として中国語で挨拶を行って記念品を贈呈し、修学旅行委員が中心となって作成した学校紹介DVDを披露しました。また、両校の生徒によるパフォーマンスでは、和太鼓部の演奏を収録したDVDや、ダンス部の２年生部員全員によるパフォーマンスを披露し、盛況をきわめました。実に有意義な交流を行うことができた１日でした。

３日目は朝から選択コースごとに分かれて活動を行いました。交流型コースを選んだ生徒は淡水あるいは台北市内で、真理大学や台湾大学の学生さんたちと班別散策を行い、食事やショッピングを楽しみながら異文化交流を深めることができました。観光型コースを選んだ生徒は九份・十份を訪問しました。十份では願いを記したランタンを空に上げる天燈あげを体験し、その後「千と千尋の神隠し」の町並みのモチーフとなった九份を観光しました。体験型コースを選択した生徒は台湾名物であるパイナップルケーキの製造工場を見学し、パイナップルケーキを自分の手で作る体験活動を行った後、三峡老街の散策を行いました。いずれのコースを選択した生徒も、ゆっくりと台湾文化に触れながら充実した時間を過ごすことができたように思います。ホテルに戻って夕食をとった後は、全体レクを開催しました。修学旅行委員さんの運営のもと、クイズあり、お笑いあり、ちょっとしたサプライズもあり、大いに盛り上がることができました。

最終日はこれまで以上に早起きをしてホテルをチェックアウトし、故宮博物院を訪れました。歴史的価値の高い種々の美術品に加え、最も有名な所蔵品である「肉形石」・「翠玉白菜」も鑑賞することができました。その後免税店でショッピングをして昼食をとり、帰国の途につきました。

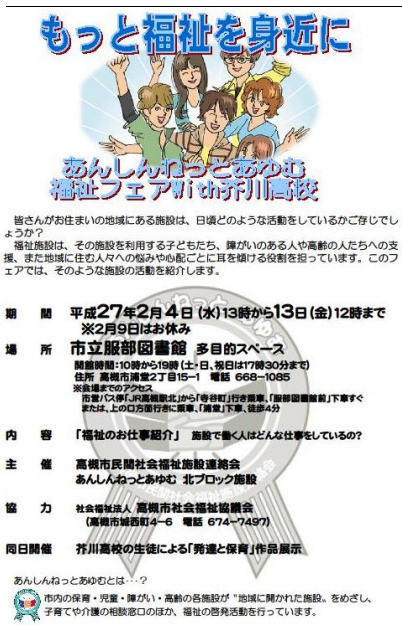
３泊４日の短い期間でしたが、仲間と寝食をともにしてたくさんの話をし、異文化体験ができたことは、忘れられない高校生活の思い出になったことでしょう。

最後になりましたが、修学旅行通信やしおりの作成、そしてレクの準備や運営など、修学旅行を盛り上げるために奔走してくれた修学旅行委員の皆さん、本当にありがとう。

「がん」の教育総合支援授業
保健体育科

平成26年度「がんの教育総合支援事業」のモデル校に選ばれた本校では、１年生を対象に、「がん」の専門家である大阪医科大学付属病院がんセンターの　ドクターに来校していただき、「がん」をテーマにした授業を実施しました。また、12月10日には本校体育館で、近畿大学学長の講演会も開催し、生徒たちは、「がん」が身近な疾病であることや、“積極的予防”が大切であるということを学習しました。今後、これらの経験が日々の生活の中での実践や次年度の保健授業等に繋がってくれることを期待しています。なお、講演会には地域からも十数名のご参加をいただきました。ありがとうございました。

福祉フェアと芥川高校が初のコラボ
校長　藤井　光正

２月４日（水）～13日（金）、服部図書館において「あんしんねっとあゆむ福祉フェアwith芥川高校」が開催されます。このイベントは、福祉施設や福祉の仕事を紹介し、みんなでまちづくりをしていきたいという思いで高槻市民間社会福祉施設連絡会（あんしんねっとあゆむ）北ブロックが主催するものです。今年度はタイトルにwith芥川高校を付け加えていただき、布絵本や食育すごろくなど家庭科の作品展示もあわせて行うこととなりました。今回の試みは、保育園実習でいつもお世話になっている浦堂保育園の　副園長先生の発案から始まりました。保育園実習など日頃の交流が新たな展開を見せてくれたものとよろこんでいます。本校生にとっては、高齢の人も障がいのある人も大人も子どもも共に幸せに暮らす共生社会を実現するという福祉の考え方を知る絶好の機会だと思いますので、家族や友人を誘って是非見学に行ってみてください。

※注　初日は午後３時スタート、９日は休館日、最終日は正午までです。